

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: http://www.orient-sec.com



WEEKLY MARKET REPORT

2/23(月)~2/27(金)

今週の相場

今週、統計局(GSO)は24日に主要な経済指数を発表した。その結果、週前半(23日、24日)には、投資家は生産増加率縮小、観光客減少、及び消費低迷、輸出入の状況などに警戒して、下落。一方、週後半になると、世界主要市場の反発の影響、及び法定準備金利2%を切り下げ、対ドル為替レート安定化などの好材料で、ポジティブ反応となった。VN指数は先週、-21.94ポイント(-7.9%)だったが、今週-6.83ポイント(-2.7%)となり、下落ペースに歯止めがかかった。売買代金は1700億ドンと増加。

今後は、公的投資効率改善、金融安定、企業向け低利融資強化とともに、生産加速対策が必要と予想される。若い人口であるベトナムの消費拡大で、輸出だけでなく内需重視にも手を打つべき。

権利落ちカレンダー・注目発表

□権利落ち・上場カレンダー

- 09/3/05 DTT:配当500ドン、支払予定日:3/31
- 2009/3/16 ビンチャン建設投資BCI 新規上場
上場株数は5420万株、上場基準価格27,000ドン

□内部株式買取・売却

- FPC: 3/4~3/9に、CEO Chen Li が260万株を売却、保有率8.34%(275万株)に引き下げ。
- MPC: 08/12/28~09/3/26に、取締役が54万株を買取をし、報告した50万株を超えた。
- TSC: 2/18~8/18、副社長が5万株を買い増やし、保有率3.16%に引上げる予定。その他、2/6~2/19、CEOが7.5万を買取、保有率2.7%に引上げた。
- SMC: 08/10/12~09/2/10、CEOが45870株を買取、保有率10.89%に引き上げた。引き続き、2/23~5/23、10万株を買い増やす予定。
- SSI: 08/12/18~09/2/11、自社株を125万1769株を買取、保有株数300万株に引上げた。
- TS4: Citiの子会社が59290株を売却、保有率4.34%に引き下げた。

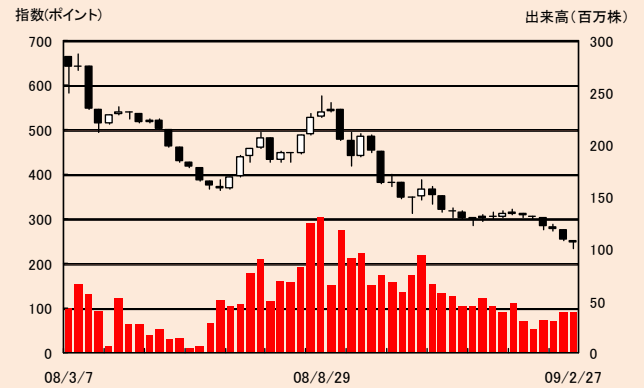
□今週業績発表一覧

コード	売上		純利益	
	2008	前年比	2007	前年比
VHC	24,398	71.1%	990	3.1%
VSG	1,345	336.0%	49	-51.0%
DUM	2,696	34.1%	146	-70.9%
DUC	4,100	-63.4%	44	-97.8%
PGC	16,882	12.9%	17.0	-96.3%

出典:ホーチミン証券取引所

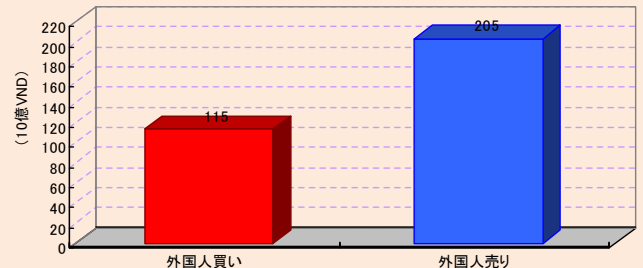
(単位:億ドン)

□VN指数チャート(1年)



データ: Bloomberg

□外国人投資家売買状況(2/23~2/27)



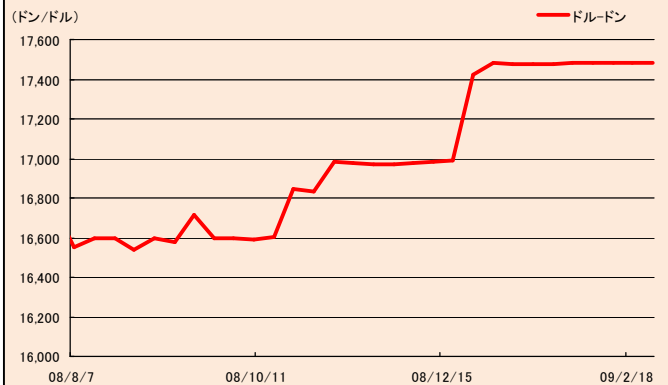
データ: HOSE

□指数データ

	直近	前週比 (%)	1ヶ月比 (%)	1年比 (%)
ホーチミン・VN指数	245.74 (ポイント)	-2.7	-19.0	-64.2
ハノイ・HASTC指数	83.96 (ポイント)	-0.3	-16.0	-63.9
ドン・円	5.58 (円/1,000ドン)	+3.7	-8.6	+19.6

データ: Bloomberg

□ドル・ドン為替レート



データ: Bloomberg

オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: http://www.orient-sec.com



WEEKLY MARKET REPORT

トピックス:2月の経済指数

24日夕、統計局(GSO)と投資計画省は2月の経済指数を発表した。

□ CPI+1.17%

2月(1月15日~2月15日のデータ)の消費者物価指数(CPI)は前月比+1.17%(前年同期比+14.78%)となった。1月の+0.32%のあと、旧正月の要因で2月のCPIは急増したと考えられる。ただ、この上昇率は07年2月+2.17%、08年2月+3.56%(旧正月のある月)と比べ、増加ペースは調和的だ。景気後退の影響で、ベトナムの消費者がテト用の買い物を控えたり、遅らせたりしたことによる。

今月のCPIの内訳は、食品が+1.67%(前月は+0.39%)と上昇が大きかったが、これもまた、07年2月+3.45%、08年2月+7.53%と比べると、上場幅は少ない。他、建材+1.59%(前月は+0.77%)と上昇幅が大きくなった。一方、文化財費が-0.07%、交通・通信費が-0.05%とマイナスとなった。尚、ベトナム政府は今年のCPI上昇率は10%以下と予想している。

□ 輸出入減少、工業生産縮小

2月の輸出額は前月比+15.5%の43億ドルとなった。1月の輸出額が38億ドル(前年同期比-14.2%)のあと、小幅に改善された。ただ、ここに来て、1~2月累計輸出額は80億ドル(前年同月累計比-5%)。特に、海外直接投資(FDI)の企業部門の輸出額は前年同期比-13.8%の28億ドルの結果となり、世界経済リセッションの悪影響がはっきりと見られる。同様、価格下落の要因で、原油輸出額が前年同期比-42.2%(※輸出量+27.7%)、生ゴム-50%、木材-26.3%となった。一方、今月に輸出額が上昇した業種はコメ+113.2%、石炭+9.4%、コショウ+6.5%、カシューナッツ+2.1%などであった。

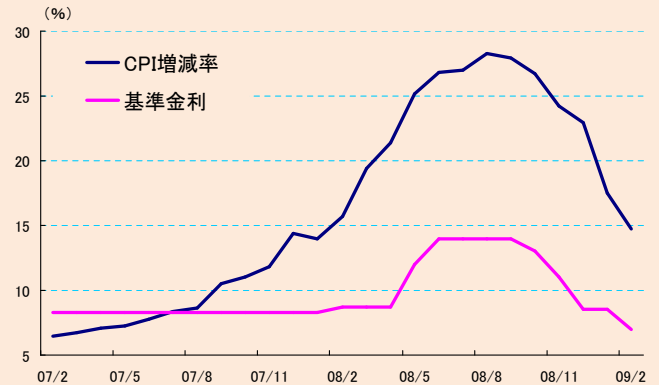
一方、今月の輸入額は前月比+32.2%の44億ドルとなり、1~2月累計輸入額は77.3億ドル(前年同月累計比-43.1%)と下押し。この結果、2009年2月までの貿易収支は黒字2.95億ドルとなったが、輸入の内訳(第1機械、第2石油製品、第3アパレル・材料)を見ると、生産減少など悪影響の結果であったと考えられる。

尚、ベトナム政府は今年の輸出額は720億ドル(前年比+13%)を目標にしている。

□ 経済データ

- ✓ 基準金利: 7%、法定準備金5%→3%(24日実行)
- ✓ 為替レート(1ドル/月~金): 16971~74ドン(中銀コアレート、変動幅±3%)、市中行: 17480~87ドン(+3%利用)、店頭(自由)市場レート: 17610~80ドン
- ✓ 1~2月工業生産高: +2.5%(前年同期が+16.3%)
- ✓ 来越観光客数: -10.3%
- ✓ コメ生産面積(夏秋期、前年同期比): +16.7%
- ✓ 輸出額(1~2月累計、前年同期比): -5.1%
- ✓ 輸入額(上記同): -43.1%
- ✓ 商品小売・サービス総額(上記同): +20.6%
- ✓ 公的インフラ投資額: 2009年計画の10.8%
- ✓ 金価格: 前月比+5.1%

□ 基準金利・CPI(07年2月~09年2月)



データ:ベトナム統計局(GSO)

□ 週間 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金(平均) (百万VND)
BHS	ビエンホア製糖	14,300	+21.19	125
HAP	ハパコ	8,800	+8.64	592
TAC	トゥオンアン植物油	16,500	+8.55	2,863
KHS	ハナム鉱山	12,000	+8.11	38
RAL	ランドン電球・魔法瓶	14,700	+7.30	373

値下り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金(平均) (百万VND)
VIC	ビンコム	42,500	-22.02	367
BT6	チャウトイ・コンクリート	40,600	-21.92	150
TCR	タイセラ・タイヤ	5,800	-17.14	48
BTC	ピンチュエウ建設工業	15,000	-14.77	9
TYA	ベトナム大亜(タヤ)電線	5,900	-14.49	37

データ:Bloomberg

□ 売買代金・出来高一日平均上位5銘柄

売買代金平均上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	売買代金 (百万VND)
STB	サコムバンク	14,800	+3.50	23,556
SSI	サイゴン証券	21,400	-8.94	12,556
VNM	ベトナム乳業(ピナミルク)	74,500	+0.00	11,371
FPT	FPT	42,900	+3.13	10,940
DPM	ベトロベトナム化学肥料社	28,400	-3.73	10,135

出来高平均上位5銘柄

コード	銘柄名	終値 (VND)	前週比 (%)	出来高 (千株)
STB	サコムバンク	14,800	+3.50	1,717
SSI	サイゴン証券	21,400	-8.94	566
SAM	サコム通信ケーブル	12,100	-2.42	480
DPM	ベトロベトナム化学肥料社	28,400	-3.73	363
FPT	FPT	42,900	+3.13	277

データ:Bloomberg

オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

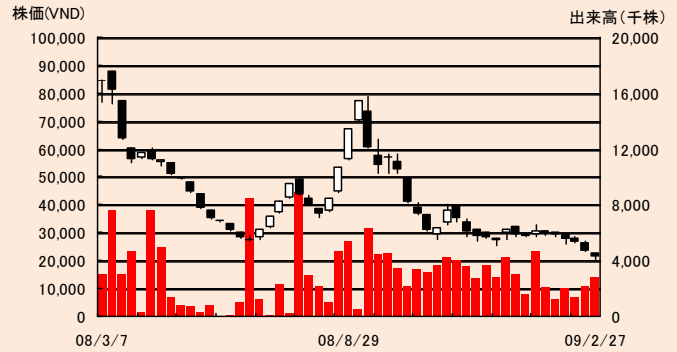
個別銘柄情報

サイゴン証券 (SSI)

ベトナム最大手の証券会社。ブローカー、自己売買、ポートフォリオ運用、引き受けの4つの免許をもつ総合証券会社。1999年設立。2006年にHOSE上場。投資口座のシェアは20%とトップ、ベトナム株式市場の売買代金でも15~20%のシェアを持つ。2008年9月に大和証券が株式10.97%を取得。他の大株主はオーストラリア・ニュージーランド銀行 (ANZ) が18.35%を保有する。日本語ホームページがある。2008年1~12月期累計の売上高が1兆3228億ドン (前年比-2.1%)、純利益が2525億ドン (同-70.7%) となった。市場低迷で、国内証券会社の80%は赤字に転じたなか、SSIは最終黒字。

株価: 21400ドン/株、実績PER: 10.89倍 (2/27日終値)

サイゴン証券 株価チャート



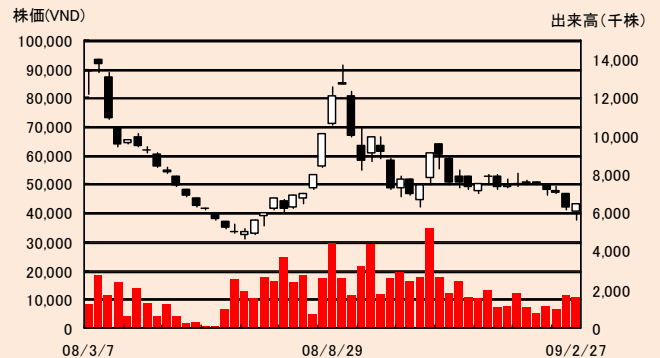
データ: Bloomberg

FPT (FPT)

ベトナム最大手のIT企業。IT開発、ITコンサルタントのほか、携帯電話の販売、インターネットプロバイダーなどを手がける。その他、証券と不動産・金融なども展開。インターネット市場では、シェア38%を占め (子会社FPTテレコム)、固定電話にも最近、力を入れている。FPTの時価総額はホーチミン証券取引所においてトップ10位に入る。同社の子会社FPTテレコムは三菱商事、NECと共同でベトナム全土に次世代高速無線規格 (WiMAX) を展開している。2月19日から実証実験を開始した。

08年の連結純利益は8390億ドン (前期比+13.7%)、売上高が1兆6806億ドン (同+21%)。株価: 42900ドン/株、実績PER: 7.11倍 (2/27日終値)

FPT 株価チャート



データ: Bloomberg

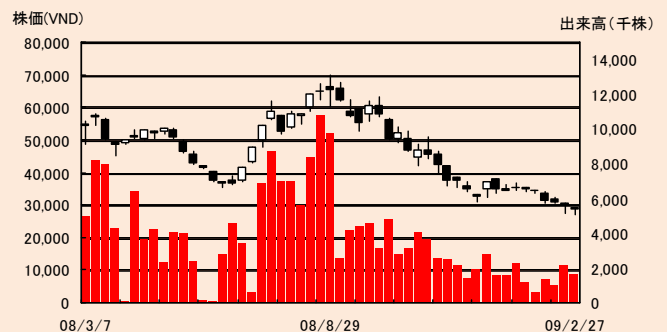
ペトロベトナム化学肥料 (DPM)

有力国営企業のベトナム国営ペトロベトナムによって2003年に設立、2007年11月にHOSE上場。政府が株式の60%強を保有。

尿素系肥料が売上げの9割を占め、ほかに液体アンモニア、工業ガスも手がける。国内の尿素系肥料市場は年間180万トン。そのうち同社は年産74万トン (シェア40%強) とトップ。ベトナム南部 (メコン・デルタ) を中心に販売しているが、全国規模での流通網整備に乗り出している。

08年1~12月期の売上高+71.4%、純利益+3.7%。株価: 28400ドン/株、実績PER: 7.83倍 (2/27日終値)

ペトロベトナム化学肥料 株価チャート



データ: Bloomberg

オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

VIETNAM WEEKLY REVIEW

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-935-869
ホームページアドレス: <http://www.orient-sec.com>



WEEKLY MARKET REPORT

OPC製薬(OPC)

OPCは旧サイゴン市の8つの医薬品研究所が統合され、1977年に国有企業として設立。2002年に株式会社に組織変更。現在、政府が19.33%を保有している。150品目以上の医薬品を製造。そのほか医薬材料の製造、医療関係資材の貿易、化粧品製造を手がけている。また、ベトナム産の生薬を利用した漢方薬も手がけており、有名ブランドも抱える。循環器向けや、肺炎専用の調合薬では大きなシェアがある。国内展開のほか、海外進出にも力を入れており、このほどロシアで事務所を開設。2007年12月期のROEは15.24%、ROAは13.97%。

08年1～12月期累計売上高2185億ドン(+22%)、純利益309億ドン(-8.5%)
株価:25000ドン/株、実績PER:6.61倍(2/27日終値)

トウドウック住宅開発(TDH)

ホーチミン市の大手不動産開発会社。“トウドウック・ハウス”ブランドで知られる住宅開発に注力。TDHの前身は1990年に設置された国有のトウドウック開発・運営公社であったが、2001年に株式会社として改組された。社名はホーチミン市街地にあるトウドウック地区の地名から由来。商業センター・賃貸オフィス・観光リゾート・工業団地等の不動産案件への投資・運営、住宅・工業・民間施設的设计・建設、建設資材の生産、プレハブ住宅の生産・組立、ホテル・レストランの経営など多くの事業を手がける。

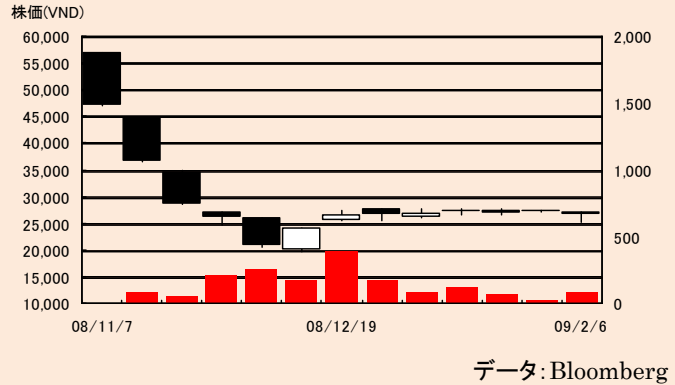
08年1～12月期累計売上高6070億ドン(+222%)、純利益1990億ドン(+29.5%)。2008年EPSは8664ドン。
株価:30500ドン/株、実績PER:3.99倍(2/27日終値)。

ホアン・アイン・ザー・ライ(HAG)

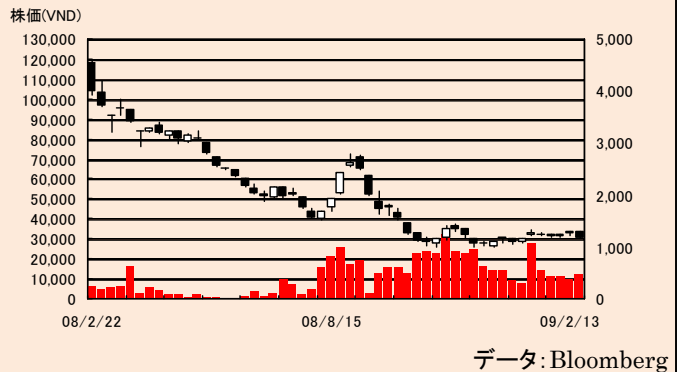
ザー・ライ県ベースの不動産会社、ベトナム南部で有名な企業。不動産開発の大手だがゴム、発電、鉱山、ホテルなど多角的に展開。同社は会長の派手な行動などもあり知名度が高い。ドゥック会長はベトナム初の自家用機オーナーとなったほか、サッカークラブチームを保有。同氏はHAG55%を保有するが、5年間は売却しないと表明。なお、同社は09年にラオスで開催される第25回東南アジア競技大会(SEAゲーム)のスポンサーとして1400万米ドルを拠出することを発表している。

08年1～12月期:売上高1兆8810億ドン(前年比+18.4%)、純利益7653億ドン(前年比+23%)
株価:52,000ドン/株、実績PER:13.35倍(2/27日終値)

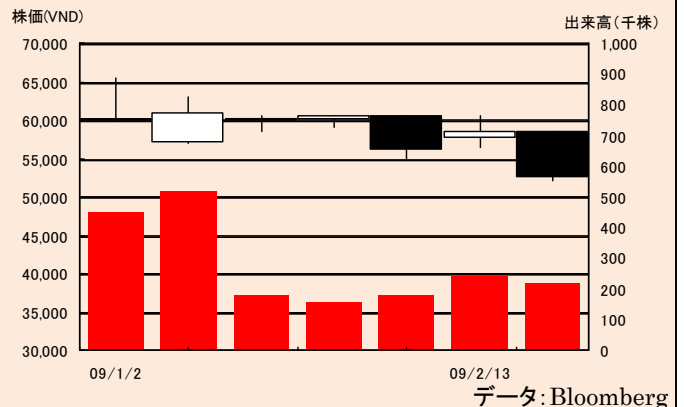
OPC製薬 株価チャート



トウドウック住宅開発 株価チャート



ホアン・アイン・ザー・ライ 株価チャート



オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。